

議会改革に関する調査特別委員会 会議概要

日 時	令和元年 12 月 4 日（水） 13：30 ～14：08
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 石川委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 玉城副委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊佐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 平安座委員 <input checked="" type="checkbox"/> 又吉委員 <input type="checkbox"/> 宮城政司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 宮城司委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山城委員 <input checked="" type="checkbox"/> 真喜志委員 <input checked="" type="checkbox"/> 知念委員
協議事項	①議会改革検討事項の中期取り組みについて ②議会改革検討事項の長期取り組みについて ③所管事務調査について
配付資料	①議会改革検討事項の取り組みスケジュールについて（案） ②議会改革検討事項の取り組みについて（案）
会議概要	<p>①議会改革検討事項の中期取り組みについて</p> <p>ナンバー17、19、20 について、提案した会派より、現状・課題、調査方法を改めて説明し、取り組みの方向性を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>ナンバー17) 常任委員会の任期見直し</u> 他市議会の状況、その経緯、メリット及びデメリット、変更に当たり定めたルール等を調査し、検討したい。 ・ <u>ナンバー19) 議会だよりのページ増と広告掲載</u> 他市議会の広告掲載の実施状況及び方法、広告料収入の活用用途を調査し、検討したい。 ・ <u>ナンバー20) 一般質問通告のあり方</u> 通告制の趣旨を踏まえ、事前通告及び本会議での質問の範囲について、市当局（執行機関）と議会との認識のずれを是正したい。 具体的には、市当局による質問内容の聞き取りの段階や、本会議での質問の際に「通告外」との指摘がされ、一般質問に支障がある。また、その議事整理の方法についても改めて確認が必要である。市当局の担当部署（総務課）へ確認し、検討を進めたい。 <p>②議会改革検討事項の長期取り組みについて</p> <p>長期検討事項の中で、既に着手している項目の報告を受け、取り組みの方向性を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>ナンバー24) 災害時における議会の役割明確化</u> 1 月 20 日の議員研修を検討の始動と位置付け、正副委員長にて進行する。 ・ <u>ナンバー25) 大学との連携</u> 琉球大学においては、既に市と連携協定を締結しており、市議会とは個別事業の連携実施を積み重ねた上で、検討していきたいという回答があり、沖縄国際大学においては、回答待ちである旨が報告された。 <p>③所管事務調査について</p> <p>令和 2 年 7 月頃に所管事務調査を実施する方向で、調査事項を今後検討する。調査事項として現時点では、通年議会、災害時の議会の役割、条例見直し・取り組み検証、について提案があり、調査時期までに決定していくことを確認した。</p>